













患者氏名： _____ さま

病名/症状： 胃がん その他(_____)

薬剤科 _____ 栄養科 _____

○上記パスの内容【入院診療計画書】に基づいた医療を行ないます。この説明用紙は入院時に必要になるため必ずご持参ください。【予定入院数 14日～21日】

日付	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
経過	入院日	手術前日	手術日		第1病日	第2病日	第3病日	第4病日	第5病日	第7病日	第14～21病日頃
治療	手術前日までにご家族と一緒に麻酔科受診があります	点滴があります  手術前後の説明・指導をおこないます	手術前 手術着に着替えます 入室： 手術10分前には病棟を出発します	手術後 酸素・心電図・自動血圧計・下肢に血栓予防のマッサージの機械がつけます 痛みが強いつきは薬を使用できます	午前中、酸素・心電図・血圧計・下肢マッサージ機・胃管が外れます 病状により外れない場合もあります					点滴が終了となります	退院 
薬剤	常用薬・お薬手帳を持参して下さい		朝、必要な薬のみ内服します	内服は中止となります					内服を再開します		
検査	必要に応じて追加の検査があります				採血とレントゲンがあります 			採血があります 胃と小腸のつながり目を確認する透視の検査をいずれかの日にいたします		採血があります	
処置		へその処置・除毛の後にシャワー浴をします 	手術30分～1時間前に胃管を挿入します	手術中にお腹に管が入ります 				腹部の管を抜きます		創部の抜糸を行います	
活動 安静 清潔	特に制限はありません	特に制限はありません	特に制限はありません	ベッド上安静となります 	最初の起き上がり、歩行は看護師と一緒に歩きます 初歩行後問題なければ歩行可となります 体を拭き、着替えます			必要に応じてリハビリを介入します		腸の運動の回復のため、なるべく歩いてください 	
食事 特別な栄養管理 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	粥食になります	朝から手術前食になります 病院食以外は食べられません	朝7時までは水・お茶が飲めます 	食事、水分がとれます	氷片のみ摂取ができます			透視の検査の結果で飲水から徐々に食事が始まります		栄養指導（1回目） 食事が始まると術直後の食事について管理栄養士より説明があります（週末の場合は週末の説明となります）	栄養指導（2回目） 退院に向け管理栄養士より説明があります 
排泄		日中と21時に下剤の内服があります	手術前に浣腸をかけた後手術に行く前にトイレを済ませ、T字帯を着用します	手術中にお小水の管が入ります	医師の許可が出たら、お小水の管が抜けます 初めてのお小水は計量させていただきます						
その他	下記書類を提出していただきます 手術同意書 入院誓約書 手術に必要なものをご確認 T字帯 おむつ バスタオル		ご家族は手術が始まる30分前までにいらしてください 手術中は院内でPHSを持ち待機していただきます 手術室より術後管理のためベッドにて回復病棟に戻ります	手術後にご家族へ医師より説明があります 回復病棟ではご家族のみ面会可能です	日中にA5北病棟へ移動します 病状により延期することもあります						退院療養計画書 再診の予約票をお渡しします 次回再診日をご確認ください 退院後の生活の説明をします 
看護計画	入院生活を安全に過ごしていただくために、誤認防止、転倒・転落防止、感染症対策に努めていきます										

説明した看護師 _____

20 年 月 日

パス表に基づき、説明を受け承諾いたしました。

○経過説明の内容は標準的なものであり、年齢、合併症により予定している治療内容や入院期間の変更が生じることがあります。

本人またはご家族： _____